

福耳 (2003)

LUCKY EARS

メディア 映画
ジャンル コメディ ロマン스 ファンタジー
製作国 日本
色彩 Color
時間 109分
初公開日 2003/09/13
公開情報 アルゴ・ピクチャーズ＝シネマ・クロッキオ

【キャッチコピー】
ボクの体の中に入り込んできて 風のように吹き抜けていったアイツ。

アイツとボクの「生きてきた証、生きていく証。」

【解説】
売れっ子脚本家・宮藤官九郎が映画初主演したファンタジック・コメディ。共演は田中邦衛。高齢者の豊かな人生をテーマに、ひとりの青年とこの世に悔いを残し幽霊となって彼にまわりつく老人との交流をユーモラスに描く。監督は本作が劇場映画初監督となる瀧川治水。脚本は「うなぎ」「赤い橋の下のぬるい水」の富川元文。
浅草の高齢者向け高級マンション、東京パティオ。一目惚れした看護婦・信長珪が、このマンションでヘルパーとして勤務していると知った自称フリーターの里中高志はパティオ内のレストラン“タイムマシン”で働くことに。そんな下心を持って臨んだバイト初日、高志は死んだばかりの老人・藤原富士郎に取り憑かれてしまう。富士郎は、生前好きだった神崎千鳥のことが諦めきれず、高志の体を借りて想いを遂げようというのだった。しかし、千鳥はマンションの住人のマドンナ的存在。元活弁師の緑川や元鰻屋の小林といったライバルも彼女に秘かな想いを寄せていた…。

【クレジット】
監督 瀧川治水
プロデューサー 岡田裕
高橋洋
脚本 富川元文
撮影 栢野直樹
視覚効果 松本肇
美術 山崎輝
編集 上野聡一
音楽 大谷幸
主題歌 川島愛華 『昔出会った風』
照明 矢部一男
録音 山田均
助監督 高橋正弥
出演 宮藤官九郎 里中高志
田中邦衛 藤原富士郎
高野志穂 信長珪
司葉子 神崎千鳥

坂上二郎	緑川
谷啓	小林
横山通乃	良子
弓恵子	小林敦子
多々良純	藤掛
千石規子	茜
宝田明	五郎